

令和5年度 学校評価報告書(目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①共通教科の基礎学力の定着を図るとともに、学習内容を精選し、多様な進路選択に対応できる学力の向上を図る。</p> <p>②言語活動の充実を図り、生徒の学習意欲を引き出すとともに、達成感を持たせ、主体的に学ぶ姿勢や態度を養い、自信と自己肯定感を育む。</p>	<p>①基礎学力の定着と生徒の進路実現に結び付く教育課程の計画的な実施を図る。</p> <p>②わかる授業を実践し、生徒の学習意欲を引き出すとともに、主体的に学ぶ態度や自己肯定感を育む。</p>	<p>①令和4年度入学生からの教育課程について検証し、生徒の進路実現に結び付く教育課程の編成に努める。</p> <p>②校内研究授業や授業研究会を継続して実施する。</p> <p>②ICT機器を活用し、教科・科目で共用できる授業スライドや動画などの教材研究、作成を図る。</p>	<p>①生徒の進路希望や実態を把握し、履修可能な選択科目等を設置することができたか。</p> <p>②組織的にICT機器を活用した教材研究を行い、教材の作成を図ることができたか。</p>					
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①生徒の課題に応じた知識を身に付けさせ、個に応じた組織的な指導体制を充実させる。</p> <p>②ビジネスマナー教育を大きな柱とし、基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校行事や部活動を通して、社会で活躍できる健全な人材を育成する。</p>	<p>①生徒支援を適切に行うために、SCやSSWと情報共有し相談体制を実施できる環境を作る。</p> <p>②学校行事や部活動を通して、自ら考え判断し、行動ができる能力を身に付けさせる。また、学校行事や部活動の活性化を図る。</p>	<p>①今年度は、教育相談の日程が増えるので、家庭と外部連携機関をつなぎ、支援体制を強化する。</p> <p>②生徒が主体的に活動できる支援を行うとともに、参加しやすい環境の構築を目指す。</p>	<p>①支援を要する生徒のケース会議を開催し、全職員と情報共有をして支援を行うことができたか。</p> <p>②学校行事後のアンケート結果から、生徒の充実感・達成感を読み取ることができたか。また、部活動加入率を保持・向上できたか。</p>					
3 進路指導・支援	<p>①確かな勤労観や職業観を身に付けさせるため、成長段階に応じた継続性のあるキャリア教育を推進する。</p> <p>②生徒の希望する進路を実現するため、教科指導と連携した進路指導の充実を図る。</p>	<p>①外部講師等を招いてのガイダンスや講演会を計画的に行い、将来像につながるよう進路意識の向上を図る。</p> <p>②進路行事の充実を図るとともに、各教科との連携を深め、教科指導と進路指導の関連を図る。</p>	<p>①外部講師や企業の選定を考慮し、生徒に効果的なものにする。とともに、将来像につながる内容も要請する。</p> <p>②進路に関わる部分に関し、教科と連携し、多面的な指導を心掛ける。</p>	<p>①進路行事のアンケート結果から、生徒の充実感や意識の変化を量ることができたか。</p> <p>②生徒の進路選択や志望理由の作成において、効果をあげることができたか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4	地域等との協働	<p>①地域との相互交流を進め、地域に根ざした学校づくりを推進する。</p> <p>②様々な機会を活用し、広報活動の充実を図り、地域や近隣小中学校への情報発信に努める。</p>	<p>①コロナの影響を考慮しながら、地元自治会や小田原市との連携を積極的に進めていく。</p> <p>②外部との連携事業に積極的に参加し、令和5年度は、PR活動などさまざまな場面で本校のPRを行っていく。中学校にも訪問し、情報発信していく。</p>	<p>①地元自治会との交流や清掃ボランティアなどに積極的に参加して、地域との交流を行っていく。</p> <p>②県西地区の説明会や中学校へも積極的に参加し、本校のPRを行う。また、SNS等も利用していく。</p>	<p>①地元自治会や清掃ボランティアに参加した生徒にアンケート等を実施し、満足度90%以上であったか。</p> <p>②出張授業や説明会のアンケートを中学生に実施し、満足度90%以上であったか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>①学校周辺の環境に配慮した災害への安全対策を一層強化させる体制整備を推進する。</p> <p>②事故不祥事を起こさない、風通しの良い職場環境を整備するとともに、働き方改革を進め、職員・生徒が夢を持ち、夢の実現のため生き生きと活動できる学校づくりを推進する。</p>	<p>①計画的に防災に関する訓練を実施する。感染症の状況を考慮しつつ、自治会や就労支援センターと協力体制を構築する。</p> <p>②改めて事故不祥事防止に対して、個々の職員が今まで以上に意識を持てるような体制づくりを行う。</p>	<p>①自治会や就労支援センターの方に参加いただく防災に関する訓練の実施。</p> <p>②事故不祥事に関して職員の意識を高めるために、定期的に研修を実施。職員の小さな変化や異常に気付けるように、常に業務では「ホウ・レン・ソウ」を行えるようにする。</p>	<p>①防災に関する訓練実施後、自治会や就労支援センターの方から意見を頂戴し、改善に役立てる。</p> <p>②年間を通して事故不祥事が発生していないか。また、各種業務に対して、事故不祥事を未然に防ぐための方策も取っているか。</p>					